

資料1-1

**生徒のキャリア像に基づく教育の方向性等（案）における
前回検討委員会からの変更点について**

前回検討委員会での議論	作業部会での検討	資料1-2への反映箇所
4つの小学科を2学級でどのように考えるかを検討すべき	4つの分類を大きく2つに区分した上で記載 なお、小学科・類型・コースなどの在り方は今後検討	分類欄
海洋創造系という名称が受検生にとって分かり難いのではないか。 もっと分かり易い名称がないか作業部会で議論すべき	未だ、産業になっていない分野や、将来にわたる海洋政策などの海洋の未来を考える学習分野であることから、作業部会としては海洋創造系を提案し、別案として、委員のご意見にあった以下の案を併記 ・海洋研究系 ・海洋探究系	分類欄
教育の方向性については、委員の意見を踏まえ、作業部会で議論を深めるべき	教育の方向性について、全てに共通する内容と各キャリア像に基づく内容に整理した上で、学校での教育活動や国際教育などの検討結果を記載	教育の方向性欄
国際的視点に立った教育に関する内容を整理して記載すべき	Tokyo Global Gateway への参加、大島海洋国際高校版 TEEP の検討、世界ともだちプロジェクトの活用などを検討	教育の方向性欄
目指す資格やコンテストへの参加など具体的に検討すべき	キャリア像ごとに再検討した上で整理し、特に海洋創造系（仮）については特徴的な教育活動を明確化して記載	教育の方向性欄のうち、 主な教育活動欄
現在の学校と本検討委員会での議論に基づく変更点などを、分かり易く整理すべき	別紙「資料1-3」にて整理	—